

北陸地方整備局

北陸信越運輸局

記者発表

配布日時

令和5年8月16日

北陸地域国際物流戦略チーム

令和5年度第1回広域バックアップ専門部会を開催します

北陸地域国際物流戦略チーム（事務局：北陸地方整備局、北陸信越運輸局）は、産業が集中する太平洋側で大規模災害が発生した際に、我が国の物流機能の維持等を検討するため、「広域バックアップ専門部会」を下記のとおり開催します（詳細は別紙4参照）。

今回は、「代替輸送の具体的な手順を企業BCPに明示的に記載してもらうにはどうするべきかに重点をおいた外資コンテナ代替輸送訓練」及び「内航フェリー・RORO船を活用した代替輸送の必要性や災害時の代替輸送への切り替えが容易ではないことを理解してもらうためのワークショップ」の実施方針について検討を行います。

記

1. 日時・場所

日時：令和5年8月22日（火） 14:00～16:00

場所：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 302会議室（別紙3参照）

・本会議は対面・オンライン（Microsoft Teams）併用形式で開催

2. 構成員名簿

別紙5参照

3. 主な議事（予定）

- ①これまでの専門部会の活動内容
- ②今年度の専門部会の取組内容
- ③国内輸送に関する事例紹介
 - ・F-LINEによる海上共同輸送について（仮題）
 - ・Sea&Railサービスについて（仮題）
- ④意見交換・質疑

4. 取材要領

- ・取材は、現地及びオンラインで可能であり、全体を通して傍聴可能です。
- ・議事要旨は後日、ホームページ上で公表します。
- ・取材（Web取材含む）を希望される方は、別紙1, 2を参照頂き、必要事項を記入の上、メール等で、8月21日（月）15:00までにお申し込みをお願いします。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ

新潟県政記者クラブ

福井県政記者クラブ

専門紙

富山県政記者クラブ

石川県政記者クラブ

長野市政記者クラブ

長野県庁会見場



【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 渡邊

課長補佐 服部

TEL 025-370-6706

取材要領

1. 事前申し込みについて

取材（Web 取材含む）を希望される方は、別紙 2 の「取材申込書」に必要事項を記入の上、以下メールアドレス、FAX 番号あてにお申し込み下さい。

(1) 申込期日は 8 月 21 日（月）15 時 00 分です。

- ・ 申込メールアドレス : pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp



こちらからもアクセスできます

- ・ FAX 番号 : 025-280-8783

※ 申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

(2) 別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名（取材者全員の役職・氏名を記載願います。）
- ・ 連絡先（電話番号、メールアドレス）
- ・ 取材方法（現地又は Web）

※メールの場合は、本文に直接記載頂いて申し込み頂いても構いません

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所

- ・ 受付場所 : 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 302 会議室
- ・ 受付時間 : 13:45～

(2) 注意事項

- ・ 取材は、現地及びオンラインで可能であり、全体を通して傍聴可能です。
- ・ 議事要旨は後日、ホームページ上で公表します。
- ・ 取材（Web 取材含む）を希望される方は、別紙 1, 2 を参照頂き、必要事項を記入の上、メール等で、8 月 21 日（月）15:00 までにお申し込みをお願いします。
- ・ Web 取材をご希望の方には、URL を送付いたします。

北陸地域国際物流戦略チーム
令和5年度 第1回広域バックアップ専門部会

取材申込書

北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 あて

申込みメールアドレス pa.hrr-butstryuu84@gxb.mlit.go.jp
申込み FAX 番号 025-280-8783



お名前	
ご所属(会社名)	
ご連絡先(電話番号)	
ご連絡先(メールアドレス)	
取材方法(丸を付けて下さい)	
現地	Web

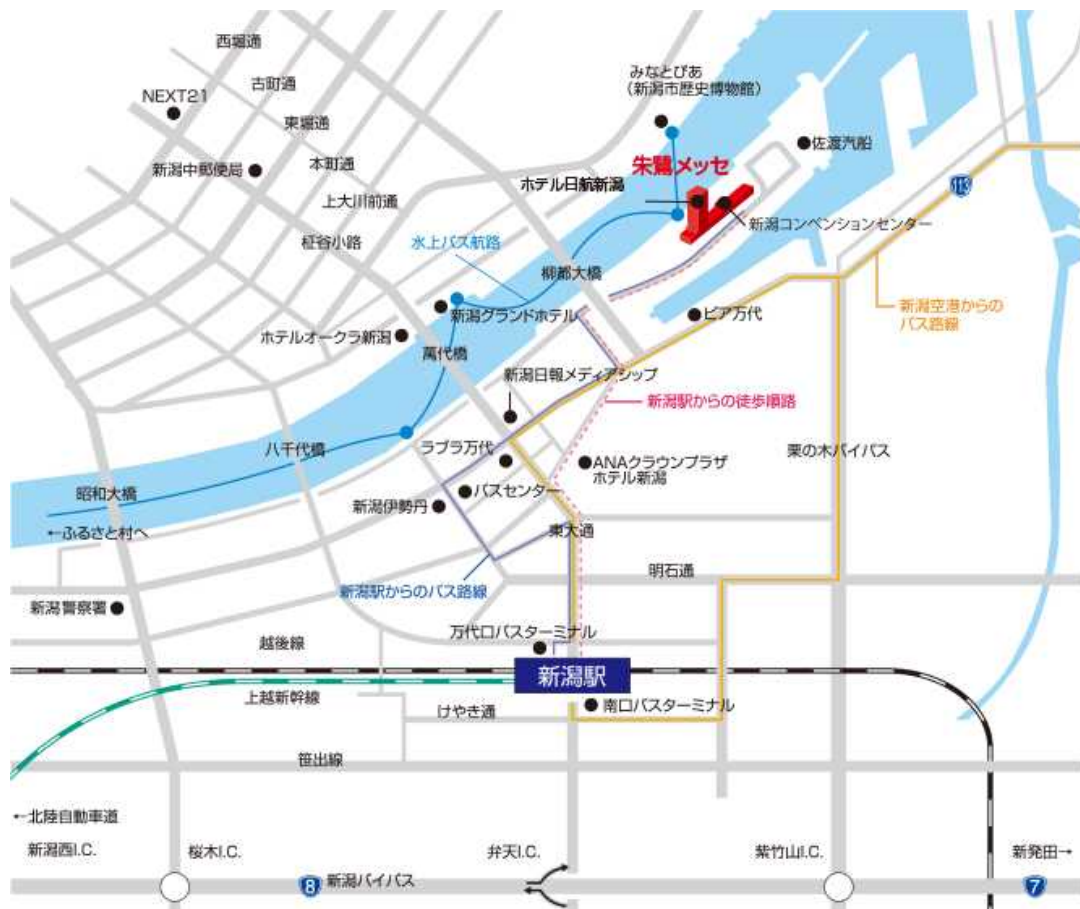
(注意事項)

- ・ 取材は、現地及びオンラインで可能であり、全体を通して傍聴可能です。
- ・ 議事要旨は後日、ホームページ上で公表します。
- ・ 取材（Web取材含む）を希望される方は、別紙1,2を参照頂き、必要事項を記入の上、メール等で、8月21日（月）15:00までにお申し込みをお願いします。
- ・ Web取材をご希望の方には、URLを送付いたします。

北陸地域国際物流戦略チーム 令和5年度 第1回広域バックアップ専門部会

会場案内

【会場】朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 302 会議室
(〒950-0078 新潟県 新潟市中央区万代島 6 番 1 号)



<交通のご案内>

■電車：JR「新潟駅」万代（ばんだい）口より

- ・タクシー約10分
- ・路線バス（佐渡汽船行朱鷺メッセ停車）約15分
- ・徒歩約25分

■お車：お車でお越しの場合

- ・高速道路

【関越・北陸・磐越自動車道利用】

- ・新潟西IC又は新潟中央ICよりR8（新潟バイパス）紫竹山ICより約20分

【新潟空港】

- ・タクシーで約20分
- ・リムジンバスで約25分

北陸地域国際物流戦略チーム体制図

北陸地域国際物流戦略チーム 幹事会および広域バックアップ専門部会の資料作成及び運営、意見の取り纏めを行う。

本部会

北陸地域（新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県）の国際物流に関する重要事項について協議を行う。

幹事会

本部会に付すべき事項のとりまとめ、国際物流の課題についての情報交換、並びに検討を行う。
特に、日本海側港湾の機能別拠点化の具体化に向けた検討を進める。

専門部会

特定の課題について検討を行うことを目的として設置する。

【広域バックアップ専門部会】

今後、発生が確実視されている首都圏直下地震や南海トラフ巨大地震等が起こった際のバックアップ体制確保の方策を検討

○物流戦略チーム

北陸地域の物流に係る課題・施策について、幅広い意見・情報交換と問題意識を共有し、具体的な施策を推進するために、平成18年8月に産学官で構成される組織として北陸地方整備局および北陸信越運輸局が合同で設置し、平成19年11月に取り組むべき課題と方策について提言書を取まとめ。その後、提言書の方策が具現化される一方で、東日本大震災及び日本海側拠点港選定を契機に、平成24年3月に活動を再開し、新たな国際物流の課題についての情報交換を行い、特定の課題については、専門部会を設置して検討を行う。

○広域バックアップ専門部会の設置

今後、発生が懸念されている首都圏直下地震や南海トラフ地震等の最悪のシナリオを想定した際に、北陸地域としてのバックアップ体制構築の方策を検討することを目的に、防災・物流・経済関係の有識者、物流関係者、関係行政機関で構成される「広域バックアップ専門部会」（座長：東北学院大学柳井雅也教授）を設置（H24.12）。

北陸地域国際物流戦略チーム 令和5年度 広域バックアップ専門部会 名簿(案)

	機関名等	委員
大学	東北学院大学 地域総合学部	柳井 雅也
	京都大学 経営管理大学院	小野 憲司
	名古屋工業大学 大学院	渡辺 研司
	新潟大学 経済学部	溝口 由己
防災	一般財団法人危機管理教育&演習センター	理事長
経済	北陸経済連合会	常務理事・事務局長
	一般社団法人新潟県商工会議所連合会	新潟商工会議所 事業部長
	一般社団法人長野県商工会議所連合会	常務理事
物流団体	公益社団法人新潟県トラック協会	企画部長
	公益社団法人長野県トラック協会	専務理事
	一般社団法人富山県トラック協会	専務理事
	一般社団法人石川県トラック協会	事務局長
	一般社団法人福井県トラック協会	事務局長
保険	SOMPOLリスクマネジメント株式会社	エグゼクティブコンサルタント
金融	株式会社 日本政策投資銀行	サステナブルソリューション部 調査役/BCM格付主幹
船社	神原汽船株式会社	定期コンテナ船部 部長
	近海郵船株式会社	定航部 部長
	新日本海フェリー株式会社	執行役員 新潟支店長
港運	株式会社リンコーコーポレーション	常務執行役員
	直江津海陸運送株式会社	営業部長
	伏木海陸運送株式会社	常務取締役
	株式会社 金沢港運	常務取締役
	敦賀海陸運輸株式会社	常務取締役
物流事業	日本通運株式会社	フォワーディングビジネスユニット 国際海運統括部
鉄道	日本貨物鉄道株式会社 関東支社 新潟支店	副支店長
港湾管理者	新潟県	交通政策局長
	富山県	土木部長
	石川県	商工労働部長
	福井県	土木部長
自治体	長野県	産業労働部長
オブザーバー	内閣府	内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当)付 防災デジタル・物資支援担当主査
	財務省 東京税関	総務部 企画調整室長
国	北陸信越運輸局	交通政策部長
	北陸地方整備局	港湾空港部長
	北陸地方整備局	計画企画官
	北陸地方整備局	クルーズ振興・港湾物流企画室長